YAMAHA

2012.06

ProjectPhone

IP電話会議システム プロジェクトフォン

PJP-50R(S)

「話しやすさ」「聞きやすさ」「使いやすさ」を追求した マルチインターフェースの音声会議システム。

希望小売価格<税込>:168,000円(本体価格 160,000円)　JANコード:49 60693 23316 0

話しやすさ

本体上部に配置された16個のアレイマイクが会議参加者の声を確実に収音。また高性能適応型エコーキャンセラーはエコー・音切れや同時発話時の音量低下を防ぎ、スムーズな会議の進行をサポートします。高い収音能力と高性能適応型エコーキャンセラーの組み合わせにより、いままでにない快適な会議を実現します。

聞きやすさ

底面の4個のアレイスピーカーは「聞きやすい」音を再生するためのサウンドアコースティックデザインに基づき配置されています。ヤマハ独自の3chエコーキャンセラーと仮想音源生成技術を駆使して通話先の声を分離再生することにより、多地点/多人数の会議でも音声を明瞭に聞き分けることが出来ます。

使いやすさ

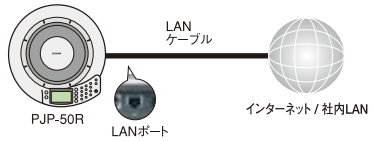
「IPネットワーク」「アナログ電話回線」「オーディオ」インターフェースを搭載。あらゆる回線に幅広く使えます。オーディオミキサー搭載で「IP多地点+アナログ電話+オーディオ」のミックス通話も可能です。また高性能適応型エコーキャンセラーが「オフィスのオープンスペース」から「小さい反響の多い会議室」までの様々な環境での会議を可能にします。

多彩な接続端子

多機能、高音質のIP接続

「インターネット/企業内LAN」などに接続すれば、本体のみで最大8拠点(カスケード接続時)までの多地点会議が可能。高音質の多地点/多人数の会議を実現します。

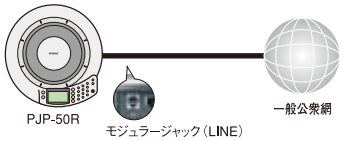
接続図



固定電話・携帯電話との接続

アナログ電話モジュラーコネクターを標準搭載。電話回線に接続すれば、他社アナログ電話対応会議システムや固定電話/携帯電話とも通話が可能です。

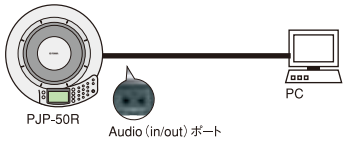
接続図



オーディオケーブルでPC接続

オーディオケーブルでPCと接続して、PCの外付けマイクスピーカーとしても使用できます。Web会議用のマイクスピーカーとしても最適です。

接続図



オーディオミキサー搭載なので「IP+アナログ電話+オーディオ」の同時接続/通話も可能。

ヤマハプロジェクトフォンホームページ

http://www.yamaha.co.jp/projectphone/

収音範囲イメージ図

4名程度の会議に最適です。

連結例

PJP-50R同士をオーディオケーブルで連結することにより収音範囲を広げることが出来ます。
PJP-100H/PJP-100UHとも連結可能なので、大人数での会議をはじめ様々なシーンでお使いいただけます。

※オーディオケーブルを利用したPCとの接続の際にはご使用になれません。

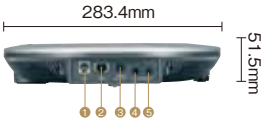
仕様

		IP電話会議システム プロジェクトフォン **PJP-50R**(S) 仕様一覧掲載アドレス http://www.yamaha.co.jp/projectphone/products/spec.html
	希望小売価格(税込)	168,000円(本体価格:160,000円)
	JANコード	49 60693 23316 0
総合	外部インタフェース	Ethernet(10/100BASE-TX)、アナログ電話モジュラーコネクター アナログ入出力各1系統(ミニジャック) ACアダプタ接続用コネクター(DC-12VIN):付属AC電源アダプター
総合	設置姿勢	水平±5°
総合	最大消費電力	8W
総合	電波障害規格	VCCIクラスA
総合	動作環境	動作温度:0～40℃、動作湿度:20～85%(結露しないこと)
総合	外形寸法	283.4(W)×51.5(H)×297.5(D)mm
総合	質量	約1.4kg(電源アダプター含まず)
総合	電源	AC100V 50/60Hz
総合	付属品	ACアダプター、電源コード、LANケーブル(3m)、電話ケーブル、取扱説明書、保証書
総合	その他	ロギング機能(SYSLOG)、 ファームウェアリビジョンアップ(HTTP、TFTP) 設定(Web、本体キー操作)
オーディオ	アレイマイク	ゾーン収音機能、スポット収音機能、話者自動追尾機能 収音範囲:推奨2m、最大5m※1
オーディオ	アレイスピーカ	点音源制御、指向性制御、拡散モード(モノラル出力) 拠点音分離モード、話者位置再生モード、最大定位数量:3地点 音量:85dB
オーディオ	周波数帯域	300～7,000Hz(ワイドバンド)
オーディオ	信号処理	3ch 適応型エコーキャンセラー、ノイズリダクション、マイク／スピーカアレイ制御
通信	接続地点	メッシュ接続(最大4地点)、カスケード接続(最大8地点)
通信	音声Codec 必要伝送帯域	G.711拡張独自方式(fs=16kHz) 2拠点間通話：上り下りそれぞれ160kbit/s 3拠点間通話：上り下りそれぞれ320kbit/s 4拠点間通話：上り下りそれぞれ480kbit/s G.711(μ-law) 2拠点間通話：上り下りそれぞれ90kbit/s 3拠点間通話：上り下りそれぞれ180kbit/s 4拠点間通話：上り下りそれぞれ270kbit/s G.726 2拠点間通話：上り下りそれぞれ60kbit/s 3拠点間通話：上り下りそれぞれ120kbit/s 4拠点間通話：上り下りそれぞれ180kbit/s
通信	その他の機能	DHCP、SIP準拠、内蔵時計、SNTPサーバによる時刻同期

※1…設置環境・接続環境によって異なる場合があります。

上面

正面



1. LINE入力端子
2. LANポート
3. DC IN 12V端子
4. AUDIO IN端子
5. AUDIO OUT端子

⚠ **安全に関するご注意** ● 本製品の設置、ご使用に関しましては取扱説明書などに記載されている注意事項や禁止事項をよくお読みの上、必ずお守りください。

● 本製品の日本国外での使用については一切のサポート、保証をしておりません。● このカタログの記載内容は2012年6月現在のものです。● 仕様は予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。● 価格には本体設置費用は含まれておりません。

プロジェクトフォンお客様ご相談センター

■ お電話によるお問い合わせ先 ☎03-5651-1838 ■ FAXによるお問い合わせ先 053-460-3489

ご相談受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)

◎会議システム プロジェクトフォンの最新情報はこちら http://www.yamaha.co.jp/projectphone/

ECO-PULP エコパルプ このパンフレットは無塩素漂白(ECF)パルプを使用しています。

PRINTED WITH SOY INK このパンフレットは再生紙と大豆油インクを使用しています。

YAMAHA
感 動 を ・ と も に ・ 創 る

製造元
ヤマハ株式会社
サウンドネットワーク事業部
〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1
2012年6月作成

お問い合わせ先

カタログコード MPJPR0014